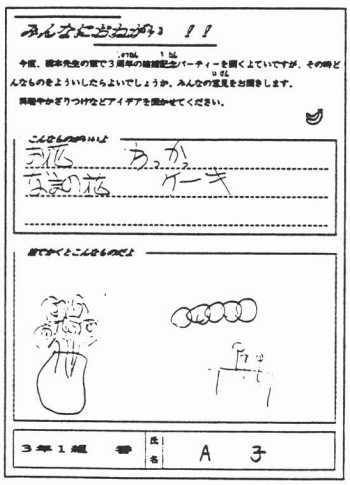
第3学年　社会科単元計画　　単元名「人びとのくらしと商店がい」　　総時数14時間

時	学習の流れ	目標	主な学習内容・活動	基礎・基本	個性	評価等
1	問題把握	買わなければならないものは何かをつかむことができる。	1. 先生のために準備するものを何にするか，グループごとに話し合う。 2. 買わなければならないものは何かを明らかにする。 ・作るものの材料	関心・態度 自らの消費生活に対する関心	興味・関心，意欲 自らの興味・関心をいかすための動機づけの工夫	事前調査及びアンケートによる授業前の把握 ・グルーピング ・教師の評価 ＊ノートによるチェック ・自己評価
2 3	見学・調査	学区内の商店を自分のめあてに従って，見学・調査することができる。	（演繹型） 1. 買わなければならないものはどの店で買ったらよいか予想する。 2. 見学のための計画をたてる。 ・予想を確かめるために何を見学してくればよいか ・どの店を見学するか ・何を調べてくるか 3. 見学をする。 （帰納型） 1. 見学のための計画をたてる。 ・どの店を見学するか ・何を調べてくるか ・物の値段，種類，数 ・店の様子 ・客の数 ・ ・ 2. 見学をする 3. 見学した結果を整理する。	ジェクタビリティの該当要素 （基） 視点に沿って見学したり，調査したりすることができる。 観察能力，関心・態度	学習適性による追究過程 演繹型 課題⇨予想・自らの考え⇨調査⇨解決 帰納型 課題⇨調査⇨関係を考える⇨解決	・教師の評価 ＊「見つけてくるぞカード」によるチェック ・教師の評価 ＊見学のようすの観察 ・自己評価
4	まとめ	見てきたこと，調べてきたことを整理しまとめることができる。	1. 見学してきたことを「わかったぞメモ」にまとめる。 2. 班ごとにまとめた見学の結果を読み，自分たちのきづかなかった事実を知る。	ジェクタビリティの該当要素 （基） 見学・調査の結果から商店間の相違点や類似点に気づくことができる。	表現特性に応じたまとめ方 児童相互のよさを見つけ認めあう工夫 「こんなとこイイねカード」	・教師の評価 ＊「わかったぞ，見つけたぞカード」によるチェック ・自己評価

抽出児（演繹・直観型A子）の学習の様子

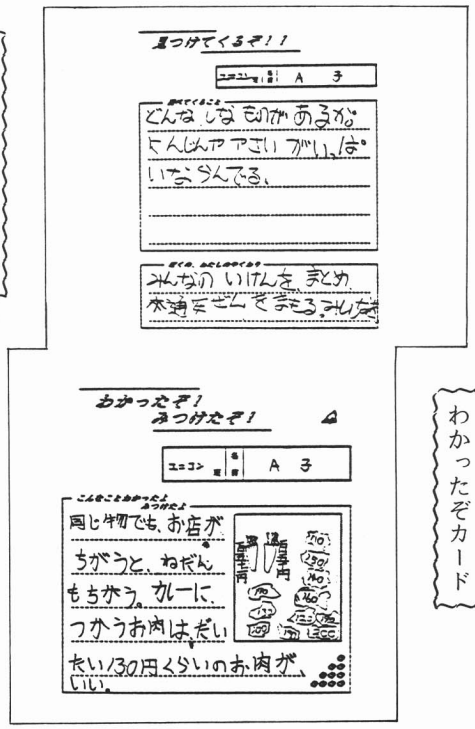
興味・関心

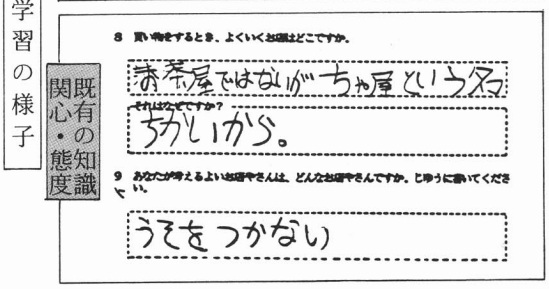


児童の主体的な課題作りを促すためさらに児童の興味・関心を生かすために左図のような活動を取り入れた。

見つけてくるぞカード

課題意識の高揚のための見学学習



わかったぞカード

既有の知識・態度